

兵庫県障害者グループホーム 支援力強化研修

(兵庫県受託事業)



一般社団法人 兵庫県知的障害者施設協会

グループホーム(以下 GH)は、今や障害をお持ちの方の地域での生活を支える中的な福祉サービスとなっています。しかしながら、利用者の方の個々の障害特性やニーズに合わせた対応も必要で、従事者の支援力の向上が課題となっています。

このため兵庫県では、GHの従事者を対象として、支援力向上のための研修を実施いたします。

研修は、オンラインによる講義と県内各会場に分かれてグループワークを中心とした対面演習にて実施いたします。

参加費無料

1 日程

○講義(動画視聴) 12月25日～各演習日の5日前までに各自で視聴

○演習(グループワーク) 以下の会場にて対面実施

・神戸地区会場 令和8年1月27日(火) 兵庫県福祉センター2階 203号室
(神戸市中央区坂口通2丁目1-1) 13:00～16:50 (受付12:30から)

・阪神地区会場 令和8年2月12日(木) 尼崎商工会議所 7階 701号
(尼崎市昭和通3丁目96番地) 13:00～16:50 (受付12:30から)

※各会場共に定員50名

2 内容

○講義 (オンラインによる4講義(各1時間程度)を事前に各自で視聴)

※視聴後、研修フォームにて感想等を提出

	テーマ	講師	
講義 ①	支援の本質(本人中心、意思決定支援)について	関西福祉大学社会福祉学部 教授 谷口 泰司氏	約50分
講義 ②	障害特性(身体、知的、精神、発達、高次脳)について	武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 社会福祉学科 教授 与那嶺 司氏	約70分
講義 ③	GHに求められる役割	武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 社会福祉学科 教授 松端 克文氏	約60分
講義 ④	支援者のストレスケアについて	公認心理士、臨床心理士 高橋 美智子氏	約42分

やってみよう!



○演習(小講義とグループワーク)

①小講義 「GH で働く支援者のみなさんへ」

社福)世光福社会 障がい者地域共生拠点イマジン/ベテスダの家
統括管理者 中西 昌哉氏

②権利擁護と虐待防止 兵庫県知的障害者施設協会 権利擁護委員会

③支援について考える(よい支援 悪い支援って?)

兵庫県知的障害者施設協会 地域支援部会

3 研修対象者

県内に所在する GH の生活支援員及び世話人の方等



4 申し込み

○下記の二次元コードもしくはURL から申し込みフォームにてお申し込みください。

Google フォーム



<https://forms.gle/gwpF5Miughfo2kBR6>

○申し込み締め切り 令和8年1月19日(月) (但し、各会場共に定員に達しましたら受付を締め切ります)

5 問い合わせ先

一般社団法人 兵庫県知的障害者施設協会 事務局 福西

TEL 078-862-6026 FAX078-862-6082

Mail hyogo-kenchikyo@dance.ocn.ne.jp

6 その他

○研修受講を受け付けた方には、受講案内及び講義(視聴)説明をメールにてお送りいたします。

以 上



演習スケジュール（当日変更の可能性あります）

12:30 受付開始

13:00 研修開始・あいさつ

13:10 小講義 「グループホームで働く支援者のみなさんへ」 （中西氏）

13:40 グループ内 自己紹介・講義で印象に残ったこと

13:50 GW1 虐待防止・権利擁護について （進行：権利擁護委員会 委員長）

GW1 振り返り （中西氏）

15:10 休憩

15:20 GW2 よい支援、悪い支援って？ （進行：地域支援部会 副部会長）

16:30 GW2、全体振り返り （中西氏）

16:50 アンケート説明・終了

